本城小学校の閉校を惜しむ会
実行委員会だより　第１号
2014 年(平成 26 年)6 月 27 日
本城小学校
Tel.66-2514　Fax.66-3278

「本城小学校の閉校を惜しむ会」が発足しました

実行委員長　　沖村 智　さん

副実行委員長　　洞 信夫　さん

「本城小学校の閉校を惜しむ会」 は、在校生の保護者を中心に、各地区から代表でお越しいただいている方を合わせて、現在 20 名ほどで活動しています。

活動の趣旨

「本城小ってこのまま何事もなく、閉校しちゃうの？」

「なんだか淡々と実務的に進んでいってるけど、ちょっと寂しいなあ」

「就職して村外にいるんだけど、思い出のある本城小学校がなくなるらしいって聞いた。
でも、閉校の動きが村外にいると全く分からない。何かできることはないの？」

といった声をあちこちで耳にします。

何かできることがあれば、無理のない範囲で子どもたちのためにしてあげたい。
在校生はもちろん、卒業生や地域の方たちが、長い歴史のある本城小学校の思い出を心に刻めるようなことを、ひとつでもふたつでもしてみたい。

そんなことから有志が集まり、まだまだ小さな動きですが、実行委員会が立ち上がりました。

活動内容

本城小学校が多くの人たちの心に刻まれるような取り組みを、無理のない範囲で考えて、企画運営をしていく活動を始めました。閉校記念式典の開催や、記念誌の作成といった筑北村の取り組みとは別に、肩肘を張らないで、思い出作りの手立てを検討しています。

本城小学校の閉校にあたり、筑北村として現在決まっていること

11 月 13 日(木) 閉校記念式典が挙行予定です。
記念誌作成委員会が発足しました。

航空写真
を撮ったら
どうだろう？

閉校式典の後
何か
できないかな？

地域の人が
みんなで関わ
れる催しは
ないかな？

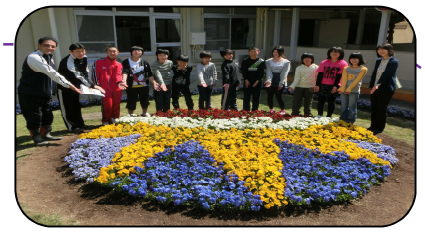
音楽会や
講演会は？

村外の人に
情報発信を

など、実行委員会では自由に意見交換をして、閉校を惜しみつつ前向きに統合をとらえ、本城小学校の思い出が心に焼きつくような取り組みのアイディアを出し合っています。

まだまだ人手が足りません。保護者の方、元保護者・卒業生の皆様、地域の方々、村内外を問わずお気軽にご参加ください。また、これはと思う方がいたらご推薦ください。

問い合わせ先　　事務局：本城小学校内　伊賀雅志(教頭)
Tel　0263-66-2514　　Fax　0263-66-3278　　e-mail　honjosho@honjo.chikuhoku.ed.jp



推薦の言葉　「ありがとう　本城小！」

本城小学校　校長　田中　公男

地域の皆様が学校を訪ねてきてくださることがある。

先日は筑北村老人会本城支部の方々が来られ、手縫いの温かさがうれしい雑巾を子どもたちのために寄贈してくださった。

昨年度末にも「さんまる会（本城出身で聖南中を昭和三十年に卒業した方々の会）」の代表お二人が新入生のための黄色の交通安全ランドセルカバーと鉛筆を携えて校長室に来られた。このお二人とは本城小学校百二十周年記念誌「ああ花と咲く我ら」を囲み、話が弾んだ。

このような地域の方々とお話をさせていただく度に感じるのは、地域の方々が地域の学校に寄せる格別の想いだ。

そんな地域の方々の想いを背負い、本年度末を以て本城小学校は閉校を迎える。

地域から学校がなくなる、子どもの声が聞こえなくなる、地域から灯が消えるような寂しさに違いない。

この実行委員会はそんな閉校を惜しむ地域の方々の気持ちを受け止め、皆で感動あふれるフィナーレを迎えようという熱き想いを持って立ち上がった。

本城小学校最後の校長として、うれしさとともに感謝と誇りの気持ちがこみ上げてくる。